

平成 21 年4月 30 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社

代表者 代表取締役社長 千葉喜夫

(JASDAQ コード番号 5217)

専務取締役 問い合わせ先 管理本部長

岡 本 克 已

(TEL03-5354-8171)

当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社代表者 取締役社長 森憲

取締役社長 森 憲 司 (東証第2部 コード番号 7705)

## 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社において、特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせするとともに、平成 21 年2月9日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 特別損失の発生

遊休状態にあった資産(機械・装置)の見直しを行い、一部の資産について廃棄することを決定したため、平成21年3月期に固定資産除却損として5百万円を計上する予定です。

# 2. 業績予想の修正

〇平成 21 年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年4月1日~平成 21 年3月 31 日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年2月9日発表)	3,708	△175	△257	△665	△85 円 72 銭
今回修正予想(B)	3,595	△264	△356	△783	△100円94銭
増減額(B-A)	△112	△89	△98	△117	
増減率	△3.0	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成 20 年3月期)	4,927	54	3	23	3円04銭

## 〇平成 21 年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年4月1日~平成 21 年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年2月9日発表)	3,696	△268	△299	△707	△91円08銭
今回修正予想(B)	3,583	△355	△401	△828	△106円70銭
増減額(B-A)	△112	△87	△102	△120	
増減率	△3.0	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成 20 年3月期)	4,909	42	Δ10	9	1 円 25 銭

## 〇修正の理由(連結・個別)

半導体業界におきましては、装置メーカー及びデバイスメーカーとも依然として生産調整が継続されています。このような環境下、1月~3月期の売上高は前回業績予想を修正(2月9日)した時点での見込額560百万円より、さらに減少しました。この間の売上高の実績は447百万円となり、損益分岐点をさらに下回ったため営業利益が減少しました。経常利益の差異は、この営業利益の減少と為替差損等によるものです。これら要因のほか、1. に記載の固定資産除却損、4月7日公表している有価証券評価損の特別損失の発生や税金費用の増加により当期純利益が減少しております。

(注)上記予想は、本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後 様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上